

グループわ会員の皆さま 支援活動サポート募金のお願い

私たちが展開している東北被災地支援活動にご協力ありがとうございます。3月の義援金約50万円は振興協会を通じて神戸市へ。4月から始めた物資購入募金は約60万円が集まり、農機具・日用品を購入してNPO田んぼへ届けました。9月現在、残高は約30万円となっています。今後は慰問ボランティアが主になり、スタッフの活動費用をどうするか、が課題となってきます。幸い第1次・第2次派遣チームとも公的な助成が得られ、費用の半分程度をまかなうことができましたが、今後の見通しはありません。

8月の運営委員会で「活動費用を生み出すためカンパ募金（サポート募金）をしてはどうか」との提案があり、今回、皆さまにお願いすることになりました。

1口1000円。個人でも、区会、サークル単位でもかまいません。わ本部へ持参いただくか、郵便振替で送金してください。氏名などは「ぎやらりー わ」に掲載します。

カンパ募金などのご報告

10月から開始した〔サポート募金〕の賛同者の氏名・団体名は次のとおりです。（10月5日現在、敬称略）青木千恵子（国14）5千円、西区会役員会1万3000円、西区会1万円、西区アジサイブロック5000円、神戸ぴかぴか隊8900円、西田圭一2万円、江本和嘉子1万円、わ本部理事・監事5万8500円。

【物資購入募金第4次分】（7月1日～9月30日分）ピオトーブ5千円、森の仲間3700円、ケナフの会1500円、環境未来館8251円、伊川農園3千円、兵庫区会千円、うたごえサークル17610円、野鳥と自然観察会23000円、フォークンズ5500円、楽遊クラブ 銀雅13500円、ペタンク6520円木工グループ 1046円、車いす大会1551円、一の谷ブサ 3379円。

【物資提供者】（7月7日～15日）福井昌子、黒本茂弘、小澤輝彦、清野明、江本和嘉子、堺汎、三島重春、市岡勝彦・克子、武田恵津子、吉田美音子、井上、白井、植村佳子。（支援物資の受け付けは終了しましたが、7月15日までの分は避難所へ届けています）

【訂正】55号本欄で「万歩計（長谷川）」とありましたが、上田氏の誤りでした。

【第1次東北支援チーム収支】 収入 = 96万500円（市の助成金30万7000円、福祉振興協会10万円、わの支援金10万円、KSC職員有志から3万円、わ理事・職員から8万3500円、参加者徴収金34万円） 支出 = 93万2410円（レンタカー4台19万5300円、ガソリン代14万6786円、車修理代4万円、宿泊代・食事ほか55万324円）。

【義援金・物資購入募金収支】9月現在。 総額116万856円。使用分 = 振興協会へ委託48万4000円。救援物資購入35万4799円。残金32万2057円。

【物資購入の内訳】支援物資購入額 = 35万4799円（農機具16万6929円、野菜種子15518円、長靴用鉄板中敷4万1580円、日用雑貨9万529円、医薬品1万3848円、交通費6175円、物資運搬費2万220円）。

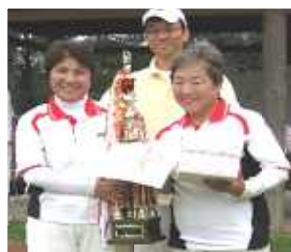
活躍レポート

3グループに環境奨励賞

環境保全に貢献のあった団体を顕彰する23年度「神戸市環境奨励賞」に、グループ わ から「野鳥と自然観察会」（茅中英一代表）・「里山和楽会」（道満俊徳代表）・「花山梅林会」（塚本桂三代表）の3団体が選ばれました。10月20日に産業振興センター（ハーバーランド）で表彰式が行われます。

野鳥と自然観察会は2003年設立。バードウォッチングを開いたり、巣箱を設置したりして、しあわせの村に飛来する野鳥の保護に努めています。会員54人。里山和楽会は2007年3月、かがやき神戸が管理する里山を整備しようと設立。間伐材の伐採や林道づくりを進めています。会員20人。花山梅林会は2006年から花山小学校裏の通学路と梅林整備に取り組み、植樹などによってエリアを広げ、地域に親しまれる梅林づくりに努めています。会員35人。

同賞は今年度から設けられ、環境保全活動を3年以上続けている団体を対象に表彰するものです。



宮崎・井上ペア、日本選手権優勝

ローンボウルズ日本選手権大会が9月10～11日、北海道石狩市の会場で開かれ、KSCから参加した宮崎（生12）・井上（園15）組が女子ペアーズに出場、強豪ペアを大差で破り、見事優勝しました（写真㊤）。男子の坂本（生9）・竹田（生12）組は4連勝で予選を突破、快進撃を続けましたが、決勝戦で敗れ準優勝に終わりました（写真㊦）。この大会は、関西・中京・関東・北海道の各地域の予選で上位に入賞したチームが出場しました。KSCの男女ペアはWingローンボウルズクラブの会員で、しあわせの村グリーンでの練習の成果が表れたものと思います。（部長・竹田宏）

男声合唱団が審査員特別賞

20回目を迎える全国シルバー合唱コンクールは9月16日、40組が参加して神戸文化ホールで開かれ、KSC男声合唱団は審査員特別賞に輝きました。この日は小埜直指揮で「梅雨の晴れ間」「夢を見ようよ」の2曲を見事なハーモニーで披露。3年前の銅賞に続く栄誉となりました。（堺汎・園芸15）